農業と食を通じた〝元気〟づくり

Wai! Wai! Himawari

2021 NOVEMBER 11

組合員とＪＡのコミュニティ誌　わい！わい！ひまわり　vol.379

JA HIMAWARI COMMUNITY MAGAZINE

特集

愛知の農業をもっと知ろう！

組合員とともに JA 自己改革 実践中 JAひまわり

JAひまわり

Wai! Wai! Himawari
2021 NOVEMBER vol.379 11
農業と食を通じた“元気”づくり
JA HIMAWARI COMMUNITY MAGAZINE

代表理事組合長
権田晃範

彩感記（さいかんき）

「国消国産」に想う

実りの秋を迎え今年も新米が出回る頃となりました。炊き立てのご飯の香り、透き通った米粒、何とも言えない食欲をそそる新米の季節であります。

農林水産省は８月25日、令和2年度の食料自給率を37％（カロリーベース）と公表しました。この数値は1965年の統計開始以来、最低の数値となりました（当時は73％）。国の「食料・農業・農村基本計画」の中では2030年の食料自給率の目標を45％に設定しています。

10月16日は、国連が制定した「世界食料デー」です。飢餓に苦しむ人々、全ての人々に健康的な食事を確保する必要性について、世界的な意識喚起と行動を促すために制定されたものです。

ＪＡ全中（一般社団法人全国農業協同組合中央会）ではこの「世界食料デー」に合わせて、消費者１人ひとりが食料や農業についての実態や課題に理解を深めてもらえるように一般社団法人日本記念日協会に同日を「国消国産※の日」として申請し認定を受けました。

こうした記念日に、国民が食を意識することで食の安全・安心はもちろんのこと、世界の人口増加による食料需要の拡大、気候変動等による農産物の生産減少など、日本の食料安全保障の重要性も感じてもらえる機会になるかと思われます。いつの世も飢える事の無い〝食〟を未来へ繋ぐものとして「国消国産」を改めて私たちに問いかけるものでもあります。

（※国民が必要とし消費する食料はできるだけその国で生産するという考えです）

INDEX

2 彩感記
ひまわりキッズ
3 特集 愛知の農業をもっと知ろう！
6 ピックアップマンスリー
9 女性部活動ニュース
10 アグリフレンズ－生産者の顔－
11 ワンポイントアグリ
12 げんきの源
13 地産知人　地域農業の応援店
14 わい！わい！アクティブシニア
健康百科
15 進めよう！国消国産
お天気カレンダー
16 暮らしサプリ
18 ラストメモリー
葬儀のことならJAへ
19 ひまわり文芸
20 ひまわり掲示板
22 MEMBER'S VOICE
地域通信員コーナー
23 理事会報告
24 わい！わい！地域農業応援団

思いやりのある人になってほしい

明るい結香ちゃんは友達と遊ぶのが大好きです。年下の子の面倒を見るのが上手で将来の夢は保育士です。元気な彩紗ちゃんはピアノ演奏など、好きなものに集中する性格です。将来は保育士や学校の先生になりたいと話します。元気いっぱいの淳人くんは走ったり、ボール遊びをしたり、休むことなく遊んでいるそうです。将来の夢は消防士です。ご両親はそんな三人に健康で思いやりのある人に育ってほしいと願っています。

ひまわりキッズ HIMAWARI Kids!!

松井　結香（ゆいか）ちゃん（9歳）〈右〉写真
彩紗（あやさ）ちゃん（6歳）〈左〉
淳人（あつと）くん　（3歳）〈中〉

松井大輔さんと菜穂子さんのお子さん　江島町

特集

愛知の農業をもっと知ろう！

ＪＡ愛知中央会タイアップ企画

私たちの毎日の食卓には当たり前のように食べ物が並んでいますが、そのほとんどを輸入農畜産物に頼っている現実があります。

現在、日本の食料自給率は37％（カロリーベース）であり、決して高い水準とはいえません。

日本の食料自給率が低い要因の一つに、海外から輸入される安価な農畜産物により、農家所得が減少し、農業生産が縮小していることが挙げられます。

私たちの購買行動の積み重ねが日本の食・農の未来を変えていく―そんな側面もあるのではないでしょうか。

こうした中、ＪＡ全中では「国消国産」を推奨しています。また、愛知県では県内で生産された農畜産物を県内で消費しようとする「県産県消」を進めています。

そこで、今回は愛知の農業や「県産県消」の重要性についてご紹介します。

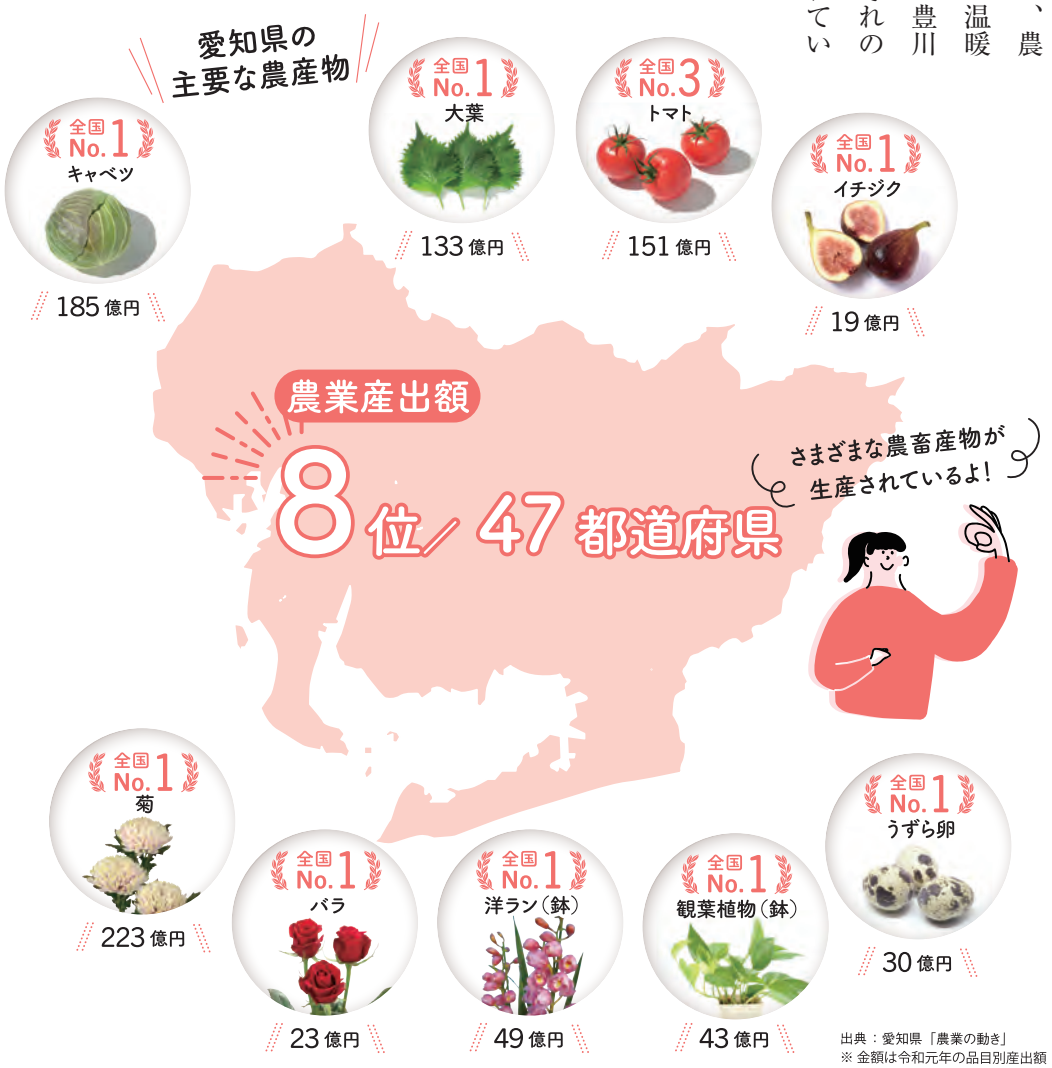
SDGs

愛知は全国8位の農業県

自動車産業に代表される製造業が盛んな愛知県ですが、農業産出額は全国8位（令和元年）と、農業が盛んな県でもあります。温暖な気候と、木曽川・矢作川・豊川の豊かな水に恵まれ、それぞれの地域で特色ある農業が営まれています。

愛知の農業は、名古屋などの大消費地が近い地理条件を活かし、古くから野菜や果物、花き（観賞用の植物全般）など、園芸品目の生産が盛んです。全国トップシェアを誇る品目が多数あり、全国トップ3に入る農産物は19種類もあります。特に、花きについては、昭和37年から58年連続して産出額日本一を誇り、愛知県は「花の王国あいち」とも呼ばれています。

このほか、「みかわ牛」「みかわポーク」など、高品質なブランド肉を生み出す畜産や、安全・安心な米づくりを実践する稲作など、バランスよくさまざまな農畜産物が生産されており、品目・品種ともに多様であることが愛知の農業の特色です。



出典：愛知県「農業の動き」
※ 金額は令和元年の品目別産出額

「県産県消」とは

JAグループ愛知では「県産県消」を進めています。「県産県消」は一言で言うと地産地消の県内版のことで、県内で生産されたものを県内で消費するという考え方です。

地元の農畜産物や加工品などを身近に購入することができる場所として、JAの直売所があります。その数は、愛知県内全域で92店舗（令和3年10月1日時点）あり、全国1位の売上高を誇っています。

直売所ではその地域で生産された新鮮で安全・安心な農畜産物を手ごろな価格で購入できるほか、スーパーなどではあまり見かけない珍しい野菜に巡り合うこともあります。近隣の地域はもとより県外からの利用者も多く、ＪＡ運営直売所の来場者数は年間１、５００万人を超え、多くの消費者の皆さんから愛されています。

くらし・環境にやさしい「県産県消」

「県産県消」の輪を広げることは、食料供給を安定させるだけでなく、地域の農業を活性化し、食料の生産基盤である農地を守ることにつながります。

地域の農業が守られると私たちの身の回りの田んぼや畑が、雨水を一時的に貯留し、洪水や土砂崩れなどの自然災害を防止します。また、地域の自然環境や景観の維持につながり、結果的に私たちの暮らしを豊かにします。

さらに地域で資源を循環させる県産県消の考え方は、国連で採択されたＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）の達成にもつながります。みなさんの食卓に「県産県消」を取り入れましょう。

生産者の声

鈴木義男さん（御津町）
水田農業経営者部会・米農家

近年、米価は下落傾向が続いており、再生産価格の維持がとても難しくなっています。今後も地元の水田でお米が作られるように、地元の美味しい新米を食べて応援してほしいです。

愛知のJA女性部の活動がJA直売所のルーツ？

1986年、旧三河一宮農協（現在のＪＡひまわり）の女性部員たちが自主的に始めた無人直売所「100円市」が、今では全国各地にあるＪＡ直売所の先駆けと言われています。

「100円市」は畑で余ってしまった農産物や、丹精込めて作った加工品を、手ごろな価格で地域の消費者に届けたいという、地元の女性たちの想いが形になったもので、その後、常設のＪＡ直売所へと発展していきました。

県産県消とSDGsの関わり

「県産県消」が拡大し、地域農業が発展していくことによって、豊かな食と地域社会を維持していくことだできます。

県内の直売所を訪れよう

ＪＡグループ愛知ではＪＡ農産物直売所情報誌「フレ」を発行しています。県内の産直マップの他、産直施設スタンプラリーも実施しています。当ＪＡのグリーンセンターで冊子を手に入れて、お出かけのついでに県内の直売所をのぞいてみましょう！

あいちの農林水産フェア

愛知の農林水産物が集合するあいち農林水産フェアが開催されます。愛知の農林水産物及び加工品の販売の他、県内の料理人とコラボした地産地消弁当の販売もあります。当日はオンラインイベントも開催します。ぜひ、農林水産物の魅力を発見してください。

〈日時〉**10月22日（金）・23日（土）**
10時～17時
〈場所〉**愛知県国際展示場**
（Aichi Sky Expo）
展示ホールＡ

イベントの詳細は
こちらのQRコードから

ＪＡひまわりの「今」をピックアップ

ピックアップ・マンスリー

農業生産性向上対策支援事業
JAひまわり独自の支援着々

当ＪＡでは自己改革の取り組みとして、農業生産性向上対策支援事業を実施し、３年目を迎えました。

この支援事業は地域農業の維持・発展を目的とした地域営農ビジョン（平成30年度策定）を進めるための農家への支援です。

助成対象項目はIPM（総合的病害虫・雑草管理）普及促進、畜産防疫対策など９項目で、助成率や助成金額などは品目により異なります。

令和元年・２年の利用実績は申請件数740件、助成額約1,550万円でした。

助成項目ではそさい生産量維持対策の件数が増えています。

支援事業を利用しナス苗を購入した生産者の冨田さん

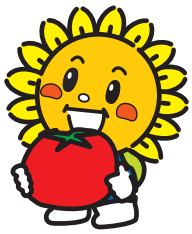
トマトの出荷がスタート
悪天候にも関わらず品質良好

とまと部会は、９月17日より、秋冬トマトの出荷を共同選果施設であるとまと集出荷センターにて始めました。

今年は８月の長雨による日照不足で一部のトマトで生理障害が見られましたが、９月に入り天候が安定したことから、食味や品質が良くなりました。同部会では品質向上を目指し、日ごろの定期的な研修会や、糖度検査や着色状況などを検査する品質検討会を年２回開催しています。

同部会のトマトは昨年度、管内の豊川市における優れた地域資源として「とよかわブランド」に認定されました。また、今年度は当ＪＡの支援事業を活用し、横断幕やポスターなどを作成し販売促進活動を強化しています。

選果作業を行う職員



不動産相談センター
空き家相談・巡回の新サービス開始

不動産相談センターでは本年度より空き家相談・巡回サービスを始めました。

巡回サービスは当ＪＡ職員が、空き家の所有者やその家族に代わって、空き家の郵便物や建物の外観、雑草、庭木等の状況を月１回、巡回して確認するものです。空き家の所有者には年２回、報告書を送付し、費用は月々2,750円です。

当ＪＡが始めた空き家巡回サービスは、物件が豊川市内にあることなど、一定の要件がありますので、詳しくは不動産相談センターまでお問い合わせください。

また、同センターでは組合員や地域の方の資産活用を支援するため、土地売買や相続相談、アパート管理、駐車場管理なども行っています。

新サービス開始

空き家相談・巡回サービスは好評です

JAみどりに特産加工品を発送
管内のイチジクを使ったバウムクーヘン

当ＪＡは県内のＪＡみどり（名古屋市緑区を管内とするＪＡ）に敬老会の記念品として管内のイチジクを使った「いちじくバウムクーヘン」を発送しました。

ＪＡみどりでは例年、敬老会を開いていますが、今年はコロナ禍のため中止し、同会の招待対象者900人に当ＪＡのバウムクーヘンを贈ることにしました。

なお、昨年６月にも新型コロナウイルスの影響で、農産物価格が大幅に下落した際、ＪＡみどりの職員は当ＪＡの野菜ボックスを購入し、当ＪＡの農業を支援してくれました。

このバウムクーヘンは数量限定で当ＪＡのグリーンセンターでも販売されています。

チェックしながら、箱詰めする職員

柿「早秋」出荷スタート
栄養満点の秋の果物

かき生産者組織協議会東ブロックは、９月15日に東部営農センターにて柿「早秋」の出荷目揃え会を開き、部会員とＪＡ職員で出荷規格の確認を行いました。

今年は６月に曇雨天が続いたものの、着色は良く、食味も良好となりました。出荷は例年より1週間程度早くなり、９月末まで続きました。また、10月上中旬は「次郎」、11月上中旬は「富有」が出荷されます。

東部営農センターの久世係長は、「カキはビタミンＣをはじめ、ベーターカロテンや食物繊維などがたくさん含まれているので、栄養満点の秋の果物としてご家庭で楽しんでほしい」と話しました。

地元の企業の魅力を知るバスツアー
大学生が直売所を見学

東三河県庁が主催する「企業訪問バスツアー」が８月25日に開かれ、東三河で就職を希望する県内外の大学生17人が参加しました。

当ＪＡを訪問した大学生は職員から事業概要や研修制度などの説明を受けた後、グリーンセンター一宮を見学しました。

直販課の三石課長が「グリーンセンターの販売の特徴として、地元産がわかるように生産者の名前をシールに書いて販売している」と説明しました。

参加した学生は「普通のスーパーには売ってないような地元の野菜が並んでいて楽しい。ＪＡは地域に密着した事業やサービスが充実している」と話しました。

「とよかわトマト」と「とよかわミニトマト」
うちわの配布で販売を応援！

豊川市観光協会は昨年度「とよかわブランド」に認定されたとまと部会とミニトマト部会が生産する「とよかわトマト」と「とよかわミニトマト」のうちわを作成し、地元農産物をPRしています。

うちわは持ち運びがしやすいミニサイズで、片面には「とよかわトマト」、裏面には「とよかわミニトマト」がデザインされています。合計5,000本が作成され、豊川稲荷前の観光案内所や、イベントなどで配布されました。

とよかわブランド認定委員会では豊川市の優れた地域資源を「とよかわブランド」として認定しており、当ＪＡの農産物では、他に「とよかわバラ」「とよかわスプレーマム」「とよかわ大葉」が認定されています。

Wai Wai Lady's
女性部活動ニュース
News

◀手作り
マスクケース

ひまわりたすけあいの会
マスクケースを作製

ひまわりたすけあいの会のサービス会員15名が、９月20日の敬老の日に向け、手作りでマスクケースを作製し、43名のたすけあいの会利用者へ贈りました。

同会では管内を３地区に分け、福祉活動としてデイサービスを行っています。昨年度は、新型コロナウイルス感染防止対策のため通常の活動が自粛となりました。そこで、昨年10月より毎月、利用者が自宅での時間を楽しめるようにぬりえや脳トレと会員からの手書きメッセージを添えた定期便を郵送し、利用者に喜ばれています。今回は、この定期便にサービス会員が作製したマスクケースを同封しました。

白井明美会長は、「コロナ禍で催しがほとんどできない中、定期便は利用者から好評で、感謝の言葉をもらっている。新しい生活様式でも、できることをやっていきたい」と話しました。

活動紹介

ひまわりたすけあいの会

ひまわりたすけあいの会では、地域の方がいつまでも楽しく健康で生活できるように、毎月1回「いこまい会」や「サロン」を開いています。季節に合わせたイベントや施設内でのボランティア活動などで楽しく活動しています。今年度は新型コロナウイルス感染症対策で活動が休止していますが、いつでも活動を再開できるよう準備をしています。お気軽にご参加ください。

●**音羽サロン**（音羽支店　第2金曜日13：00～15：00）
活動内容：ゲーム・工作（手芸）・歌・体操

●**御津いこまい会**
（産直ひろば御津　第3木曜日10：00～13：30）
活動内容：ゲーム・工作（手芸）・体操

●**わい！わい！クラブ**
（わい！わい！ホール　第4月曜日13：00～15：00）
活動内容：ゲーム・工作（手芸）・体操

サービス会員募集!

［お問い合わせ先］組織活性課85・3195

ひまわりたすけあいの会ではサービスを提供する「サービス会員」を募集しています。世話好きな人や雰囲気づくりが上手な人、明るく人当りが良い人、誰でも仲間にしちゃう人などなど、協力してくださる人を募集しています。楽しい仲間が待っています。
お気軽に体験や見学にお越しください。

Agri Friends

生産者の「顔」

とまと部会所属
足立喜久さん(69)

厳しい時でも品質の良いトマトを

喜久さんが部会長を務めるとまと部会では定期的にトマトの検査（色・ツヤ・糖度など）を実施し、品質向上に努めています。

DATA

足立さんが所属するとまと部会データ

- 部会員数　84名
- 年間販売数量　約65万ケース
- 栽培面積　24.7ha
- 年間販売金額　約10億円

とまと部会では、安全・安心なトマトの生産に取り組み、年間を通して美味しいトマトを出荷しています。

喜久さんは高校卒業後、父のファルスメロンの農業を引き継いだ後、20年前に主栽培をトマトに転換しました。

トマト栽培を選んだのは、とまと部会所属の農家が多いことに加え、販売価格が安定していたからです。さらに、とまと集出荷センターがあるため、荷造り作業を軽減できることも魅力の一つでした。部会へ入ってからは、多くの仲間が出来て、とても良い刺激になっているそうです。

トマトはメロンに栽培方法が似ていますが、水分が多いと果実が割れ、逆に少ないと収穫量が減ってしまいます。喜久さんはトマトの樹の生育状況や天候・気温を考慮して、水分を調整し、美味しいトマトづくりに励んでいます。

喜久さんは「コロナ禍でトマトの需要が減少し、販売価格が一昨年に比べ7～8割に低下している。どんな時でも品質の良いものを作ることが大切と感じている。豊川市内でも販売されることがあるので見つけたら、美味しく食べてとまと部会を応援してほしい」と笑顔で話してくれました。

One Point Agri

プロが教える家庭菜園のワンポイントアドバイス

園芸研究家●成松次郎

鳥獣害から菜園を守る

サル、シカ、イノシシをはじめ、都市近郊の菜園でも、アライグマやハクビシンの被害が増えています。また、カラス、ハト、ヒヨドリなどの鳥害も日常的に起きています。

［防鳥ネットとテグス］

網目が小さいほど防鳥効果が高く、ヒヨドリでは30㎜以下、カラスでは75㎜以下を用います。被害を受けやすい野菜にはトンネル状や浮き掛け状に覆うのが効果的です。また、防虫用のネット資材（寒冷紗〈しゃ〉など）を流用するのも有効です。

カラスは翼が障害物に触れるのを嫌うためテグスを縦横に張り巡らします。カラスの翼長（両方の翼を開いたときの長さ）は1m程度になるので、これより狭く張ります。

［べた掛けで種を守る］

豆類などの大きい種はカラスやハトの格好の餌になり、種まき後、本葉が出るまでが被害に遭いやすいので注意が必要です。べた掛け資材は本来の発芽促進、虫害の予防などに加えて防鳥効果も期待できます。

［ネットや柵で目隠しをする］

イノシシには餌になる野菜が見えないようにトタンなどの柵で菜園を目隠しします。高さ1m程度の柵では簡単に跳び越えてしまいますが、柵の前にネットなど足に絡む物を配置して、踏み切り位置を遠くすると良いでしょう。

［電気柵の利用］

電気柵には高電圧の電気が流れ、これに触れた獣類はショックを受けて退散します。ハクビシンは小型のため、電線の下をくぐり抜けないよう、できるだけ低く張ります。電気柵の漏電を防ぐために、除草するなど定期的な管理が大切です。

表1　防鳥資材の特徴

資材名	設置のポイント	対象鳥類
防鳥ネット	網目が細かいほど効果が高い。	カラス、ヒヨドリなど
テグス	1m間隔で張り巡らす。スイートコーンは穂の頂部や上側に張る。	カラス
被覆資材	寒冷紗などをトンネル状に被覆する。不織布をべた掛けする。	カラス、ハト
反射テープ	キラキラと光るテープを野菜の上に張り巡らせる。	スズメなど

表2　防護柵の特徴

資材名	設置のポイント	対象獣類
トタン板	中が見えないように隙間なく設置。	イノシシ
金属フェンス、ワイヤーメッシュ	イノシシは1.5m以上、シカは2m以上の高さ。	イノシシ、シカ
ネット	ネットを防護柵の手前斜めに垂らして、跳躍しにくくする。	イノシシ、シカ、サル
電気柵	漏電防止のため除草を頻繁に行う。	イノシシ、シカ、サル、ハクビシン、アライグマ
ネットと電気柵の複合型	ネットを登ったところに、電気ショックを与える。	サル、ハクビシン、アライグマ

Recipe　4人分

ゆで栗	8粒
厚切りベーコン	100g
ゴボウ（乱切り）	1/2本
ニンジン（乱切り）	小1本
こんにゃく（一口大にカットしてゆでこぼしたもの）	1/2枚
厚揚げ（お好みの形にカットする）	1/2枚
オクラ（ゆでたもの）	4本
サラダ油	適宜

A（煮汁）

かつおだし（冷やしておく）	300ml
しょうゆ	大さじ1
みりん	大さじ1
料理酒	大さじ1
砂糖	大さじ1/2

Cooking

①鍋にサラダ油をひき、ベーコン、ニンジン、ゴボウを弱火でじっくりと炒める。
②①にA（煮汁）の材料を入れ中火にかけ、沸騰したらゆで栗、こんにゃく、厚揚げを入れ、落としぶたをする。
③鍋を返しながら煮汁を絡ませ、煮汁がなくなるまで煮る。
④皿に盛り付け、オクラを飾って出来上がり。

栗とベーコン、根菜の煮物

げんきの源

新鮮食材で楽しくクッキング

ゴボウ

Edible burdock

栄養満点 多彩な料理に

ゴボウは日本では馴染みの食材です。実は、ゴボウを食用として栽培し、食べていたのは日本だけでした。他国では古くから薬用として、解熱、鎮咳などの治療に使われていますが、今ではアジア各国や欧米諸国でも食べられるようになりました。

ゴボウの種類は細い長根と、短くて太い短根に分けられます。日本の家庭では細長い「滝野川」という長根品種がとてもポピュラーです。晩秋から初冬が最もおいしい時期です。野菜売場に並ぶゴボウは洗ったものやカットされているもの、皮つきのものなど様々ですが、実は皮つきのものがおすすめです。ゴボウ独特の風味やうま味は皮にあると言われており、皮つきだと鮮度も長持ちします。調理をするときは皮を剥がしすぎないように、たわしなどでゴシゴシと洗わずに、スポンジや布巾で泥を落としましょう。

ゴボウは野菜の中でも食物繊維が飛び抜けて多く、リグニンなどの不溶性食物繊維は整腸作用が期待できます。ゴボウ独特の歯応えはイヌリンという食物繊維に由来し、腎臓機能を高める効果や高血圧の予防効果があると言われています。

栄養満点のゴボウは定番のきんぴらなどの炒め物や、サラダ、けんちん汁やおでんの具材など幅広い料理に使われる食材です。当JAのグリーンセンターでも販売されています。

夫婦二人三脚で より良い物を作る

明るく元気な淳子さんは25年前から祖父母を手伝い家庭菜園を始めました。9年前、勤め先を定年退職した夫の泰志さんが、親戚の農地を借りたことがきっかけとなり、本格的に農業を始めました。現在は5反の田畑で米やナス、サトイモ、カボチャ、キャベツなどを栽培し、グリーンセンターや産直ひろばなどに出荷しています。

淳子さんは、主に収穫した野菜の仕分けや荷造り・配達をしています。泰志さんは野菜の栽培・管理全般を担っています。淳子さんは荷姿にこだわり、大きさなどを丁寧に分けて袋詰めしています。また、主婦目線で大きいサトイモの方が調理の手間が少なくなることから、大きなサトイモを作るように泰志さんに提案。泰志さんはこまめに水を遣り、さらに当JAの栽培講習会で学んだ栽培方法も取り入れたところ、今年は背丈ほどにサトイモの樹が育ちました。10月中旬から始まる出荷が楽しみだそうです。お二人は今後も夫婦二人三脚でより良い物を作りたいと話してくれました。

淳子さんは「農業で忙しい日々だが、作業のない日に韓国ドラマを見ることが一番の楽しみ」と笑顔で話してくれました。

淳子さんと夫の泰志さん

渡辺 淳子さん
— 御津町 —

CHISANCHIJIN

地産知人＝グリーンセンター・産直ひろばへ農畜産物を出荷する皆様を紹介します。

地元の新鮮な農畜産物は
お近くの
グリーンセンター・
産直ひろばへ！

JAひまわり 検索

地域農業の応援店

グリーンセンターや産直ひろばで販売する農産物を使用する「地域農業の応援店」を紹介しています。

ブーランジュリー ガルボ

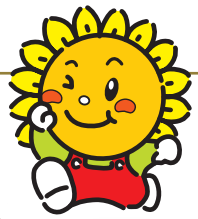
発酵バターのメロンパン

「発酵バターのメロンパン」はヨーロッパでは主流に使われる発酵バターを使った定番の人気のパンです。乳酸菌で発酵されたバターと地元の卵を使った菓子生地をクッキー生地でコーティングし、焼き上げます。生地によって食感が異なり、発酵バターの風味が優しく香る、甘さ控えめのメロンパンです。このメロンパンに富良野メロンのカスタードを挟んだメロンシューも人気の商品です。

ガルボのパンはグリーンセンター豊川・一宮・音羽でも購入できます。

［営業時間］
8:00～17:00
（土･日曜7:00～）
［定休日］月曜日
豊川市中条町広口7-4
☎56･9105

「地域農業の応援店」随時募集中
詳しくは企画課までお問い合わせください。
☎85･3171



わい！わい！アクティブシニア

人に喜ばれることが嬉しい

竹野　美苗さん 東豊町

20歳で結婚した美苗さんは子育ての傍ら、旦那さんの左官業を手伝っていたそうです。お子さんに手が掛からなくなったため、点字サークルを始め、「広報とよかわ」の点字版を作り、目の不自由な方へ30年間も毎月発送したそうです。

美苗さんが点字を知ったのは子どもの頃、近所に年の近い目の不自由な子がいたからです。その子の面倒を見ている中で、本人やその家族に感謝され、人に喜ばれることの嬉しさを知り、点字をおのずと覚えていったそうです。

ある時、美苗さんは「広報とよかわ」に点字版が無いことを知り、自ら豊川市へ点字版を作ることを提案しました。それから、体調を崩す3年前まで点訳した広報誌を作成しました。目の不自由な方がホチキス針で手を怪我してしまわないように製本までされたそうです。

そんな美苗さんは人と話すのも好きで、点字を通して、小学生と話す機会があり、世代間を越えた会話を楽しみ、とても良い思い出になったそうです。また、手先が器用で、チラシや折り紙で鶴や指人形も作っています。指人形は当ＪＡの豊川支店などでも配られ、幼いお子さんに喜ばれています。

健康百科

健康科学アドバイザー●福田千晶

こむら返り

寒い日や、農作業をいつもより頑張った日の就寝中に、こむら返りを起こして、痛みで目覚めたことはありませんか？

こむら返りは筋肉のけいれんの一種で、足に力を入れたときや就寝中などに生じる、ふくらはぎにある腓腹（ひふく）筋の異常な収縮による激しい痛みです。脳から筋肉への連絡が筋肉の一部にしか伝わらず、その筋肉だけが過剰に収縮することによって起こります。

根本的な原因は、神経の伝達と筋肉の収縮を調整しているカルシウム、マグネシウムなどのミネラルバランスの乱れといわれています。ミネラルを運ぶ役割は血液が担っていますが、冷えや脱水によって血行が悪くなることで、こむら返りが起こりやすくなるのです。

寒い時期に増える不快なこむら返りは、なんとか予防したいですね。対策としては日頃からストレッチを行い下肢の血行を良くして、筋肉の状態を整えるように努めることです。寒さが厳しいこれからの季節は、ふくらはぎの冷えを予防する衣服やハイソックスを着用しましょう。農作業の後の入浴では浴槽の湯にゆっくりつかって、冷えた体を温めましょう。こむら返りが起きてしまった場合は、足の爪先を手前に引くなどして、ふくらはぎをゆっくりと伸ばしましょう。

治療薬としてよく使われるのは、ビタミンEや漢方薬の「芍薬甘草湯」（しゃくやくかんぞうとう）です。ただし、こむら返りには、糖尿病、動脈硬化、腎臓疾患、下肢静脈瘤（りゅう）など、思わぬ病気が潜んでいることもあります。繰り返す場合は、医療機関を受診することをお勧めします。

進めよう！国消国産

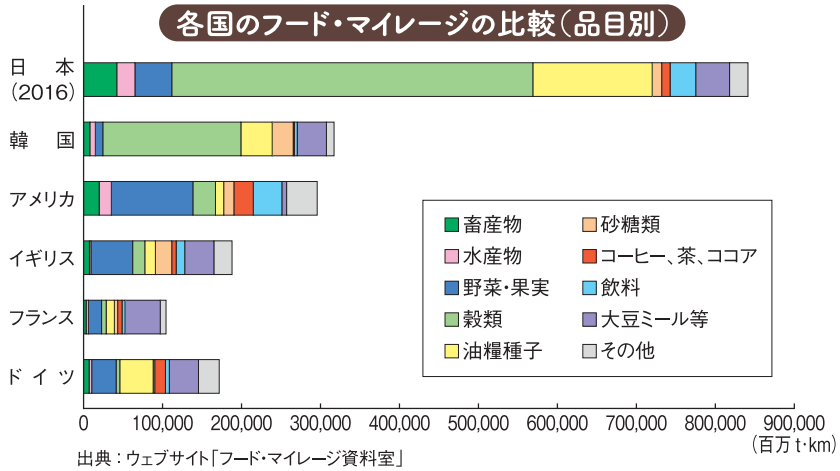
国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産

［今回のテーマ］

食料輸入を続けるとどんな影響が？

食料の安定供給という面だけではなく、環境面も考えることが大切です。

各国のフード・マイレージの比較（品目別）



出典：ウェブサイト「フード・マイレージ資料室」
※フード・マイレージ：食料の輸入（輸送）が地球環境に与える負荷の把握等のため、食料の輸送量に輸送距離を掛け合わせた指標（単位：t･km）

例えば、同じ100円のレモンでも、味や品質以外に米国産と国産では何が違うでしょうか。米国産は1万キロ以上を大型船舶で、国産は数百キロをトラックで運ぶ、これにかかる輸送エネルギーや環境負荷が大きく異なります。

「国消国産」の実践は環境負荷を抑えることにもつながります。JAファーマーズマーケット（直売所）などを利用して、地域の新鮮な農畜産物を食べましょう。

耕そう、大地と地域のみらい。

お天気カレンダー

The weather calendar

気象予報士（株式会社ハレックス） 檜山靖洋

こたつ開き

気温10度以下は暖房が必要になる目安です。北日本では11月は連日10度を下回るようになりますが、東京や大阪、福岡では、最低気温が10度を下回るようになるのは、11月半ばごろからです。11月7日は二十四節気の「立冬」（りっとう）で、東京地方でも木枯らし1号が吹くころです。木枯らし1号は冬型の気圧配置になると吹きますので、冬が始まった証しです。

江戸時代には亥（い）の月の亥の日を「こたつ開き」といい、この日にいろりに火を入れたり、こたつを使い始めたりしたといいます。亥の月は旧暦10月のことで、今の11月ごろです。亥の日は年によって変わります。2021年の亥の月の最初の亥の日は11月11日です。亥（いのしし）は火に強く、火災から逃れられるといういわれから、亥の月の亥の日から暖房器具を使い始めたということです。

関東から西の地方も、そろそろ暖房が必要な時期です。

暮らしサプリ

HEALTH LIFE

健・康・ラ・イ・フ

豊川市保健センターより

ワンコインでがん検診へ出陣じゃ～!!

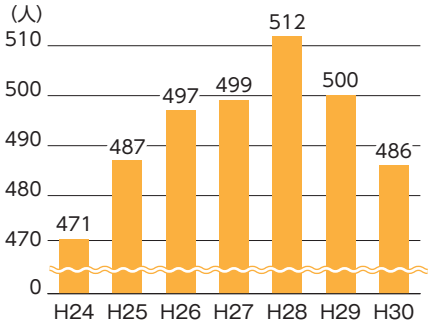
日本人の死因別死亡率は、がんが第1位であることは皆さんご存じだと思います。全国でがんにかかる確率は2人に1人と言われています。今回は豊川市のがんの状況についてお話します。

●豊川市のがんに関する実態

豊川市のがんによる死者数は、近年減少し始めましたが、それでも年間500人位はがんで亡くなられています。昔と比較すれば「不治の病」ではなくなってきていますが、豊川市では4人に1人がんで亡くなっています。しかし、豊川市でがん検診を受診する方は、愛知県の平均の受診率と比べるととても低い状態です。

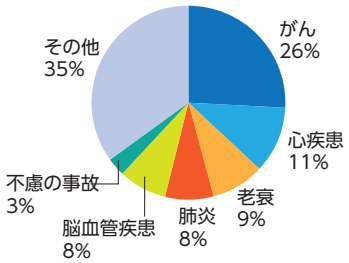
豊川市のがんによる死亡者数

（豊川保健所調べ）



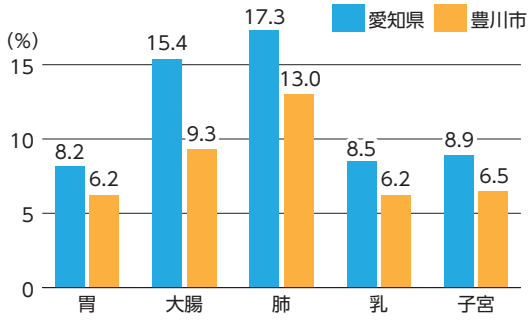
豊川市における死因別死亡割合

（平成30年度　愛知県衛生年報）



豊川市のがん検診受診率

（令和元年愛知県健康対策課調べ）



●がん検診は不要不急の外出ではありません

コロナ禍で、病院や人の集まる場が怖いと検診を躊躇する「検診控え」が目立つように思います。たとえ、外出を控えたとしても、その間にがんが発生し、がんが進行してしまった場合、健康被害による不利益の方が大きいと言われています。自粛生活が続きますが、こんな状況だからこそ意識してがん検診を受診しましょう。

豊川市では職場等でがん検診を受ける機会のない豊川市民の方に対して、ワンコインのがん検診を実施しています。詳しくは左記事をご確認ください。

豊川市予防戦隊
ケンシンジャー
〈豊川保健センター〉

保健センターからのお知らせ

検診車によるがん検診（集団検診）の案内

～コロナ禍でもがん検診を受けよう！～

対　象　職場等でがん検診を受ける機会のない豊川市民の方（国民健康保険・後期高齢者医療保険加入者等）

詳　細　ホームページ（右記ＱＲ参照）や広報とよかわ11月号保健コーナー掲載

予　約　受診には予約が必要、11月5日から予約受付開始（予約専用☎95-0075）

お問合せ　豊川市保健センター健康管理係 ☎95・4802

豊川市　がん検診　検索

supplement of a living

ADVICE for LIFE

暮らしのアドバイス

ベジブロスを作ってみよう

ベジブロスは野菜から取ったダシのことです。料理をしていると、ヘタや芯、皮や種など、野菜のくずは毎日出ます。ゴミとして捨ててしまいがちですが、実はこの野菜くずこそベジブロスの材料となります。作り方は簡単で野菜くずを水で煮込むだけ。5種類以上の野菜くずで作るとより味がまろやかになります。

ただし、香りが強いニンニクやショウガ、苦みが出やすいブロッコリーの芯やゴーヤ、アクが出やすい一部の野菜はあまり向きません。また、アブラナ科（キャベツや菜の花など）独特の風味が気になる方は控えた方がよいかもしれません。

ベジブロスはカレーや汁物、煮物、おひたしのダシ汁など、いつものダシと同じ感覚で使うことができます。うまみ成分などにより、味が濃くなるので塩分を減らしても美味しく食べられます。

栄養について

野菜には多くのファイトケミカル（機能性成分）と呼ばれる健康成分があり、皮や種などの捨ててしまいがちな部分に多く含まれています。ファイトケミカルは野菜の細胞壁に守られているので咀嚼しただけでは吸収しにくいと言われています。そこで、じっくり煮込むことで栄養分がスープに溶け出すので吸収されやすくなります。

ベジブロス

材料

野菜の切れ端など …… 250~300g
水 …… 1.3L
酒 …… 大さじ1
塩 …… 少々（好みで）

※野菜の例（カボチャの種やワタ、ニンジン・ピーマンのヘタ部分、ニンジン・ジャガイモ・タマネギの皮の部分、キノコの石づき、トマトのヘタなど）

作り方

①野菜を洗う。大きな鍋に分量の水と野菜の切れ端、酒を入れ、火にかける（酒がうまみを引き出し、臭みを消します）。
②火にかけたら沸騰する直前までは強火でふつふつしてきたら弱火（野菜が少し踊るくらい）にし、20～30分ほどじっくり煮込む。
③火をとめたらボウルにザルをのせて野菜をこす。

supplement of a living

Read and understand SDGs

SDGsを読み解く

8 働き甲斐も経済成長も

世界には働きたいと思っているのに仕事がない失業者が約1.9億人、失業率は約13・6%と言われています。そして、仕事があっても、5人に1人は十分な収入を得ることができず、貧困から抜け出すことができずにいます。また、労働時間や労働条件が厳しい環境で働かなくてはいけない人も少なくもありません。そこで、雇用を踏まえた持続可能な経済成長の仕組みづくりが求められています。

その一方で、日本では労働力不足が問題で、農業分野もその一つです。人材不足の要因の一つに、慣れない農作業を行うことへの不安があります。そこで、当JAでは無料職業紹介を行い、農家と農家で働きたい人の橋渡しを行っています。両者の間にJAが入ることで、不安を解消し、就労がスムーズになります。農業の求人募集は当JAのホームページにて掲載しています。

無料職業紹介
JAひまわり
ホームページ

SDGs
持続可能な開発目標

今月はコレ!

ラストメモリー

このコーナーは当ＪＡのやすらぎ会館をご利用頂いた家族の方に亡くなられた故人に対しての想い出を紹介していただくコーナーです。

仕事は丁寧に　晩年には旅行を

昭和40年に地元で「外山製菓」を創業した朝一さんは、妻の美知子さんと二人三脚で、40年以上、餅や赤飯などの製造をしてきました。米を厳選し、手間を惜しまないきっちりとした製法にこだわり、寝る間もなく働いていたそうです。

手先が器用で、仕事場の機械の手入れも自分で行いました。「片付けも仕事」といつでも仕事場を綺麗に保ち、他にも庭の植木や花の手入れも欠かさず行っていました。

2代目の謙一さんはそんな父の背中を幼いころから見ており、仕事に対する姿勢を学んだそうです。

50歳を迎えた頃から、店を謙一さんに任せ、朝一さんは夫婦で海外旅行を楽しむようになりました。世界遺産を見ることを中心に、ヨーロッパ・アメリカ・アジアなど、数多くの国を旅しました。好きな国には2度3度と出掛けたそうです。口数は多くありませんでしたが、旅行先を思い巡り、「あそこは良かったな」と楽しんでいたそうです。70歳のブラジル旅行を境に、旅行先を国内に変え、自ら車を運転して旅をしました。

謙一さんは「姿が見えないと思ったら旅行に行っており、元気で自由に過ごしていたので良かった」と笑って話してくれました。

美知子さんは「56年連れ添っていつも大事にしてもらったと感じている。夫といっしょになって良かった。感謝しかない」と話してくれました。

外山　朝一さん
（享年81歳）
当古町

安心して最期をお見送りするために

葬儀のことならＪＡへ

このコーナーは葬儀に関して質問の多い内容や知識などをご紹介するコーナーです

〈第８回〉焼香の作法

葬儀時、「焼香は何回すれば良いの？」とよく聞かれますが、宗派によって回数だけではなく、作法も異なります。

例えば、豊川市で信者数の多い「曹洞宗」と「真宗大谷派」は通常どちらも焼香の回数は２回ですが、その作法には大きな違いがあります。

「曹洞宗」は合掌礼拝した後、1 回目は右手で香をつまみ左手をそえて額にあて、2 回目はそのまま香炉に入れ、再度合掌礼拝します。しかし、「真宗大谷派」では額にあてることも、合掌したまま礼拝することもいたしません。また、焼香の考え方も、故人へ供える「曹洞宗」に対して、「真宗大谷派」ではお参りする自分自身の心身を清める為に行うと説明されています。形式的に焼香の回数だけを気にするのではなく、その他の作法やその意味などを調べてみると興味深いものがあります。

また、葬儀を見ても、宗教の区別をすることは難しいものです。そこで、一般的には弔問の際、自分の信仰する宗教の作法で焼香すれば良いと言われています。尚、宗教者の指示や通夜・葬儀で参列者が多い時は１回焼香をお願いする場合があります。

ＪＡひまわり やすらぎ会館
豊川市三蔵子町橋本8-1
☎0533・85・0900
24時間365日受付
当ＪＡやすらぎ会館では、家族葬・小規模葬にも対応しています。お気軽にご相談ください。
ホームページはこちら➡

ひまわり文芸

選者
［俳句］坂井三輪
［短歌］河合正秀
［川柳］鈴木　太

俳句（当季雑詠）

夏の月じゃぶじゃぶ顔を洗いけり　杉浦　松江

窓の外生きる励ましの虫の声　竹本　勝人

朝夕に法師蝉聞き母想う　岩瀬　賢藏

硝煙の匂い残して下駄の音　峯田　重幸

雲流れいつもの道に栗一つ　古市　修康

川柳（ペット）

うちの亀看取り今から子に託す　波多野有子

生き物はオモチャじゃないと諭す親　細井　正則

番犬にならないけれど癒される　鈴木　裕子

保護猫が家猫になり肥満猫　杉浦　康文

夫婦仲とりもつペット疲れ気味　竹尾　眞弓

短歌

子供達はペットロスとか言うけれど呼べど応えぬ名を呼んでみる　土方　文代

炎天の道路を捲る音やめばキルトアートに蜩の鳴く　浅井　定子

収穫は最後であろう病む友のシャインマスカット八房届く　今泉千代子

広き野にさやかに来たる青田風白鷺の群れ動くことなし　安藤　和代

川蜻蛉義父の精霊連れてくる前に行ったり後ろに来たり　林　美佐枝

短歌

吊る蚊帳のごわごわのごわごわが今も両手に残っておりぬ　杉浦　松江

夏休み終わって笑顔の三歳児黄色い旗に手を振り跳ねる　杉浦　康文

次々に出される雷雨注意報わずかな間見て草を取りたり　鈴木　太

早生栗を両足で踏み毬を取り渋川を剥きご飯としたり　仲村　秀子

鼻の差で一位となったダービーの馬を撫でつつ騎手の涙かな　原口伊都子

応援の声も挙げずにメール打つ既読スルーのライン淋しく　古市　修康

黄姫百合矢筈すすきを籠に入れ一期一会のお軸の下に　古橋みどり

目も鼻も欠けるたる地蔵の傍らに一杯の水供えられてる　渡辺　朝子

【投稿される皆さまへお願い】

◆「俳句」「川柳」「短歌」コーナーは、当ページに記載された締切日までに投句いただいた作品のうち、それぞれのコーナーで優秀な作品５点を掲載しています。

それ以外の作品は、各コーナーに設けられた４か月に一度の掲載月に、投句いただいた作品をすべて掲載させていただきます。

◆ＪＡひまわり管内（豊川市）にお住まいの方のみ投句できます。

◆名前、住所、電話番号を忘れず記入してください。

◆「俳句」「川柳」は一人二句、「短歌」は一人二首を投句してください。

◆楷書で丁寧に書いてください。旧漢字を使われる場合、ふりがなを付けてください。

◆「俳句」「川柳」「短歌」を明記して、コーナーごとに１枚のハガキもしくは便せんで投句してください。

◆文芸の先生による手直しがされる場合があります。以上の注意点が守られていない場合、掲載できかねますのでご承知おきください。

【投句先】
〒442-8517 豊川市諏訪1丁目1番地
JAひまわり 文芸コーナー係 まで
【締　切】郵便の方は、11月5日(金)消印有効
【1月号の題】［俳句］当季雑詠 ［川柳］ロボット

不要農業用資材の有料回収について

不要農業用資材の有料回収を下記の日程で行います。回収にあたっては事前の申し込みが必要となります。申込用紙は、中部農機センター、東部営農センター購買窓口に設置します。

■回収日時

回収日時	回収物の種類
11月８日(月) 9:00～11:00	廃ビニール・廃ポリ
11月19日(金) 9:00～11:00	廃プラ

※詳細は「農業用使用済プラスチック類の回収について」資料をご確認ください。

■回収場所　東部営農センター(大木町鑓水321-2)
※回収当日は認印をご持参ください。
※新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスク着用にてお願いします。

■事前説明会　東部地区
11月１日(月)18:00～
一宮支店　３階大会議室(大木町鑓水)

事前説明会当日に緊急事態宣言が発出されている場合は、説明会の開催を中止します。その場合は「農業用使用済プラスチック類の回収について」をご確認いただき、適正な回収にご協力ください。

■今後の回収予定

地　区	日　程	回収場所
西部地区	12月７日(火)	西部営農センター

※各地区の案内は、広報誌にて順次掲載します

■お問合せ先　中部農機センター　☎85･2555
東部営農センター購買　☎93･2074

ガソリンスタンドよりお知らせ

2021灯油特売デー

■期間　10月21日(木)～12月26日(日)
■通常価格より３円引き！
毎週木、金曜日開催：赤塚SS、西部SS、小坂井SS
毎週土、日曜日開催：睦美SS、一宮SS、東上SS
※上記、対象店舗での購入に限ります

情報窓口の設置について

当ＪＡは、事業活動に関わる法令等の遵守や財務報告の信頼性確保など経営の健全な発展に資するための内部統制整備を進めています。つきましては、事業の運営や法令等の遵守状況等について、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

なお、ご厚意による情報提供であっても、誹謗や中傷に類する内容のものは受付しかねますので、予めご了承ください。

■お問合せ先　リスク管理室　☎56･3200

《グリーンセンター・Aコープ・産直ひろば》休日・営業時間変更のお知らせ

グリーンセンター豊川・一宮・音羽	休まず営業します
Aコープ小坂井店・産直ひろば御津	11月10日(水)
Aコープ中部店	11月17日(水)

《グリーンセンター・Aコープ・産直ひろば御津》イベント情報

Aコープ中部店・小坂井店

●11月5日(金)ひまわりの日(毎月5日)ポイント3倍デー
ポイント3倍付与、また、お買い上げ2000円毎に100円券をレジにて進呈致します。

●11月3日(水)～7日(日)
Aコープ中部店周年セール開催

●11月6日(土)～11月9日(火)
Aコープ小坂井店周年セール開催

訪問介護員(ヘルパー)募集中！

介護福祉課では訪問介護員(ヘルパー)を募集しています。週に１日だけの業務も可能です。このほか、勤務条件など詳しい内容は介護福祉センターまでお問い合わせください。

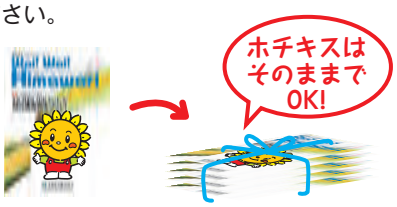
■業務内容　訪問介護
■勤務場所　介護福祉センター(豊川市馬場町上石畑65番地)及び市内
■募集人数　若干名
■必要資格　介護初任者研修受講済か、ホームヘルパー２級以上、介護福祉士のいずれかの資格が必須です。また、普通運転免許も必須です。

■お問合せ先　介護福祉課　☎83･8580

当JA広報誌の資源リサイクルについて

いつも当ＪＡ広報誌『Wai!Wai!Himawari』をご愛読頂きありがとうございます。

組合員の方から「この冊子を資源回収に出すときにホチキスの針が気になる。今は外しているが、綴じないようにできないか」といったご意見が寄せられましたが、当広報誌の製本用に使用しているホチキスは、再生紙の製造過程である「溶解工程」で沈殿するため、資源回収時に外す必要がありませんのでご了承ください。



無料で相談にお応えします！

遺言・相続相談会

弁護士・税理士による、遺言・相続税簡易試算・相続税申告・相続登記・遺産分割協議等の専門相談を開催。事前予約が必要です。

■**開催日時**　11月19日(金)
13:00～17:00(１日４組・１組50分間)

■**会場及びお問合せ先**　本店　組織活性課　☎85・3195

税務相談会

東海税理士会所属税理士による、農業税務全般、青色申告、所得税、相続、贈与等の相談会を開催。事前予約が必要です。

■**開催日時**　11月25日(木)
14:00～17:00(１日３組・１組50分間)

■**会場及びお問合せ先**

本店　組織活性課(諏訪1-1)	☎85・3195
一宮支店(大木町鑓水321-2)	☎93・3535
御津支店(御津町西方松本87-2)	☎76・2131
小坂井支店(小坂井町門並18)	☎78・3141

相続税試算土地活用相談会

税理士による相続税(土地等)試算や土地活用についての相談会を開催。事前予約が必要です。

■**開催日時**　11月22日(月) 13:00～14:30(４組限定)
■**会　　場**　不動産相談センター(牛久保支店内)
(牛久保駅通４丁目1-1)

■**お問合せ先**　資産管理課　☎89・6211

「とよかわ観光応援クーポン」LINEアカウント お友だち募集・参加店募集のお知らせ

豊川市観光協会は 11月３日(水)より12月28日(火)まで、「とよかわ観光応援クーポン」を発行します。豊川市観光協会公式LINEアカウントに登録した方対象に市内加盟店舗にて1,000円以上お買い上げの方に500円の割引クーポンを発行するものです。クーポン発行数には限りがあります。対象店舗などは随時、LINEアカウントにて更新しますので、ぜひ、お友だちへの登録をお願いいたします。

また、市内に店舗を有する参加店舗(協会非会員さまでも別途ご入会いただければ参加可能。参加無料)も募集しています。同協会にお問合せください。

豊川市観光協会
LINE公式
アカウント
お友達登録

■**お問合せ先**　豊川市観光協会　☎89・2206

くらしの資金や保障についてのご相談

土曜 日曜 相談会

各種ご相談をお受けいたします。
お気軽にお越しください。

各種ＪＡ共済の相談・申込・更新・変更等

土曜 共済相談会

10月23日・11月6日 9:00～16:00

※電話予約をいただけると受付がスムーズです。

開催場所 **本店**(諏訪1丁目1)
お問合せ先 **共済課 ☎85・3590**

マイホームの取得・住宅ローン借換え・マイカーローン・教育ローン等

土曜 日曜 ローン相談会

毎週土曜日・日曜日 9:00～17:00

※電話予約をいただけると受付がスムーズです。

開催場所・お問合せ先
ローンセンター(牛久保駅通4丁目1-1) **☎56・7770**

介護や葬儀についてのご相談

生活相談会

介護保険や介護サービスの利用方法や費用、その他介護に関すること

介護相談会

事前予約を優先致します

11月10日(水) 9:00～11:30

開催場所　**介護福祉センター**
馬場町上石畑65番地 グリーンセンター豊川隣接
お問合せ先　**介護福祉センター ☎83・8580**

葬儀や祭壇の利用料、葬儀の疑問、施設見学など

葬儀相談

随時受け付けています
事前にお電話をいただけると受付がスムーズです

お問合せ先　**やすらぎ会館三蔵子**
豊川市三蔵子町橋本8番地の1(相談受付10:00～15:00)
葬祭課 ☎85・0900

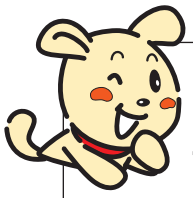
農機センター 11月の休日のお知らせ

中部農機センター	日曜日・祝日	☎85・2555
西部営農センター	土曜日・祝日	☎76・2200

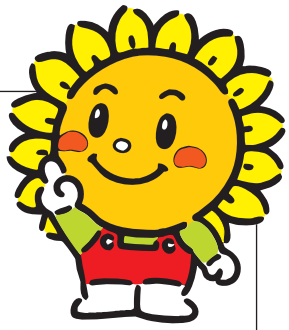
HIMAWARI BILLBOARD

新型コロナウイルス感染症拡大防止について

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、相談会等を中止する場合があります。ご了承ください。



MEMBERS VOICE
お便り紹介



貴重なご意見・ご要望をありがとうございます

皆様のご要望に応えられるよう、より一層努めてまいります

▶オオバの加工品3種を全て買いました。どれもおいしいです。（60代　豊川町）

▶ピックアップマンスリーで取り上げられた旬の野菜をグリーンセンターで見かけるとうれしくなります。（60代　御油町）

▶今年はアールスメロンがグリーンセンターにたくさん売っていてとてもうれしかったです。（80代　東上町）

▶「協同組合」がユネスコの無形文化遺産に登録されていたことを初めて知りました。（60代　三上町）

▶協同組合と株式会社の違いがよくわかりました。（70代　市田町）

▶就農インターン制度（新規就農者への技術支援）はとてもいいと思いました。今後も1人でも多くの方に貢献してほしいと思いました。（60代　大木新町通）

ＪＡに対するご意見・ご要望を！
多くの組合員・利用者の皆様からのご意見・ご提案をお待ちしています。なお、次ページの専用はがき以外（官製はがき、封書）での投稿も受け付けています（その場合の郵送料は応募者負担です）。

地域通信員コーナー

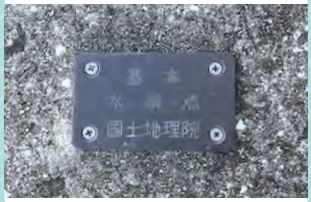
地域のちょっとした情報をお届けします
HimawariGram
ひまわりグラム

このコーナーでは、組合員の方に地域通信員となっていただき、当ＪＡ管内の各地域で行われる祭事やイベント、季節感のある情報を投稿していただいています。

JA HIMAWARI!

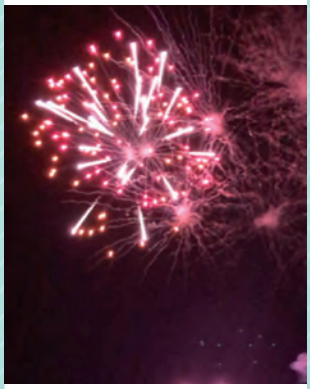
８月後半、プランターに植えているオクラの花が咲き始めました。今年は長梅雨だったので、例年よりも咲くのが遅かったように思います。暑い夏もあともう少し、綺麗なオクラの花に癒されながら乗り切りたいですね。
＃通信員　西村

JA HIMAWARI!



朝散歩の時に野口町（姫街道沿い）で発見。珍しいものだなあと思いました。
＃通信員　河辺

JA HIMAWARI!



第2回校区打上花火大会が開催されました。密にならないように自宅周辺から見ました。とても綺麗で気持ちが晴々しました。消防団を中心とした「もりあげ隊」の皆様、ありがとうございました。
＃通信員　鈴木（淳）

JA HIMAWARI!

畑で珍しいサトイモの花を見つけました。花言葉は「子孫繁栄」だそうです。良いことがあればいいですね。
＃組合員

JA HIMAWARI!

孫と一緒に植えたミニトマトからナスの花が咲いてビックリしました。＃組合員

JA HIMAWARI!

急に涼しくなったと思ったら、うろこ雲でました！
＃通信員　三浦

車で事故を起こしてしまったときは

共済査定課　☎85・3175（直通）
8:30～17:00（土日及び祝日以外）
夜間・休日の場合は 0120・258931（ジコはクミアイ）
（365日24時間対応）

キャッシュカード・ローンカードを紛失・盗難されたときは

金融課　☎85・3173 または 各支店窓口
9:00～17:00（土日及び祝日以外）
JAの安心コール 0120・089286（オヤクニハロー）
（365日24時間対応）

プロパンガス・ガス器具のご用命は

燃料課　☎89・5558（365日24時間対応）

会館葬など各種葬儀のご相談は

葬祭課　☎85・0900（365日24時間対応）
日曜日は無料相談日（要予約）

アパート物件情報・不動産売買のご用命は

資産管理課　☎89・6211（年末年始を除く）

事業データ

販売品販売高	38億9,323万円
購買品供給高	23億2,757万円
貯金・定期積金	3,323億8,464万円
貸出金	659億806万円
長期共済保有高	6,566億8,166万円
年金共済保有高	74億7,490万円
組合員	正組合員　7,379人 准組合員　28,476人

令和３年８月31日現在

理事会決議事項

■とき　令和3年9月29日（水）
■主な内容
・資産自己査定規程の一部改定について
・令和３年度仮決算基準について
・グリーンセンターPOSシステムの更新について

以上議案は可決されました。

キリトリ

Wai! Wai! Himawari 11月号

■今回の特集に対するご意見をご記入下さい。

■ＪＡひまわりに対するご意見・ご要望などをお書き下さい。

キリトリ

グレー線部とのりで貼り合わせて下さい

住　所
〒　　-
豊川市

お名前	年齢	組合員区分
ふりがな	歳	○を付けて下さい 正組合員 ・ 准組合員

電話番号
(　　)　　－

ご協力ありがとうございました。

線に沿って折り曲げて下さい

個人情報保護のため、キリトリ線に沿って切り取りのり付けしてご投函下さい。

皆様から寄せられたご意見等は、毎月の定例会議などにおいて共有化を図り、迅速な対応や改善を心掛け、事業運営や組織活動に反映できるよう努めて参ります。
また、投稿用はがきにより取得した個人情報については、商品発送、ご意見等における対応以外の目的には使用致しません。

キリトリ

みんなで盛り上げよう！

わい！わい！地域農業応援団 番外編

当ＪＡのグリーンセンターやＡコープの産直ひろばを利用している方で地域農業を応援してくれる方を掲載しています。
今回も番外編として、当ＪＡの一宮支店の職員に聞いてみました。

今月のテーマ

好きな野菜とその料理

一宮支店　窓口担当
阿部真衣香さん

一宮事業所　渉外
太田欣希さん

一宮支店　窓口担当
赤川奈那さん

一宮事業所　LA
西川和輝さん

Wai! Wai! Himawari NOVEMBER 11
組合員とＪＡのコミュニティ誌　わい！わい！ひまわり　VOL.379
発行日：2021年10月20日
発行者：ひまわり農業協同組合　総合企画部 企画課
〒442-8517 豊川市諏訪１丁目１番地　TEL0533(85)3171

広報誌はホームページでも見られます
JAひまわりホームページ
https://ja-himawari.com/

本誌は、JAひまわりの組合員向け広報誌（月刊）です。農業者以外の方でも組合員になることができます。組合への加入等については、当JAの本支店窓口にお問合せください。

キリトリ

※山折りして記入いただいた個人情報をお隠し下さい。

山折り

キリトリ

POSTCARD

料金受取人払郵便
豊川局承認
3046
差出有効期間
2023年
10月31日まで

4 4 2 - 8 7 9 0

豊川市諏訪１丁目１番地
ひまわり農業協同組合 総合企画部 企画課
「Wai! Wai! Himawari 11 月号」係

PRESENT

JAひまわり産
『野菜ボックス』を
抽選で5名様へプレゼント!!

応募方法
裏面に住所・氏名・年齢・電話番号をご記入のうえご応募ください。また、ＪＡひまわりに対するご意見、ご要望などもお待ちしています。なお、当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

応募締切
2021年10月31日迄